シャープPC-1500用のブラックジャック。

著者：Antony F. P. Vickery

ソースコードからわかるように、60行目から110行目には実際にメモリ内のプログラムの行番号を番号付けするアルゴリズムが実装されています。開始行番号（50を使用）とインクリメント間隔（10を使用）を入力すると、番号の付け替えが自動的に行われます。 renumbererを実行するには、「ru​​n 60」と入力します。単に「実行」を入力すると、ブラックジャックプログラムが実行されます。もちろん、プログラムで絶対行番号参照を使用した場合は、番号を変更するプログラムを実行する必要はありません。

130行目から210行目は、表示用の「逆ビデオ」ルーチンを実装しています。

初期化中に、特定の質問がユーザーに求められます。デフォルトは<default value>と表示されます。

「勝利限度額」のデフォルトは初期資金の2倍です。勝利限度に達すると、ゲームは自動的に停止します。

このプログラムは、基本的なカードカウント戦略を実装しています（以下を参照）。

ゲーム中に有効なコマンドは次のとおりです：

C =カードのカウントをオンまたはオフにする

D =ダブルダウン

E =ゲーム終了

F =利用可能な資金を表示する

G =ゲームの統計情報（勝ち数、損失数など）を表示します。

H =ヒット

SまたはEnter =スティック

T =ベットの合計金額を表示します。

X =分割

\* =このコマンドリストを表示します。

楽しんでください。